

# アンケートのお願い

このアンケートは過去半年間にセックス（膣、オーラル、アナルを使用したセックス）をした男性と性交する男性のみが対象です。

アンケート（封筒）は匿名です。

アンケートの記入時間は約 20 分です。

この研究は；

- ・結果を梅毒の予防に役立てることを目的としています。
- ・参加されるのはあなたの自由です。
- ・参加されない場合でもあなたが不利益を受けることはありません。
- ・このアンケート用紙だけを同封の返信用封筒（匿名）に入れ郵送してください。

A 基本情報

記入日 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

A1. あなたの年齢は何歳ですか？ \_\_\_\_\_ 歳

A2. あなたはどこに住んでいますか（都道府県）？ \_\_\_\_\_

A3. あなたの最終学歴は何ですか？

- 1) 大学・大学院卒      2) 専門学校卒      3) 高校卒      4) 中学卒

A4-1. あなたの現在の雇用状況は何ですか？

- 1) フルタイム      2) パートタイム      3) その他（学生など）

└──────────┘

A4-2. フルタイム、パートタイムの方にお聞きます。あなたの現在の職業は何ですか？

( \_\_\_\_\_ )

A5. あなたの婚姻状況を教えてください？

- 1) 結婚している      2) 結婚したが離婚した      3) 結婚したことがない      4) その他 ( \_\_\_\_\_ )

A6. あなたは一緒に住んでいるパートナーがいますか？

- 1) 男性      2) 女性      3) なし

A7. 過去 1 年の間に海外に行かれましたか？

- 1) 行った      2) 行っていない

**B 性生活**

B1. 直近 6 ヶ月間、あなたは何人のセックスの相手がいましたか？

1) 男性の相手 \_\_\_\_\_ 2) 女性の相手 \_\_\_\_\_

B2. あなたが男性との初めてセックスを行ったのは何歳ですか？ ( \_\_\_\_\_ 歳)

B3. あなたはこれまで女性とのセックスをしたことがありますか

1) はい 2) いいえ

はいの場合、初めて女性とセックスを行ったのは何歳ですか ( \_\_\_\_\_ 歳)

B4. 直近 6 ヶ月間、あなたはどのくらいの頻度でセックスをしましたか？

1) 毎日 2) 週に数回 3) 月に数回 4) 数か月に 1 回 5) なし

B5. 直近 6 か月間、あなたは以下の方法でセックスの相手を見つけましたか？

1) インターネット上の出会い系サイト あり なし  
ありの場合 (サイト名: \_\_\_\_\_ )

2) スマートフォンアプリ あり なし  
ありの場合 (サイト名: \_\_\_\_\_ )

3) ハッテン場 (野外・ヤリ部屋など) あり なし

4) 友人からの口コミ あり なし

B6. 直近 6 か月間、あなたは以下の場所でセックスの相手と出会う、或いはセックスをしましたか？

1) ハッテン場 (野外・ヤリ部屋など) あり なし

2) 乱交パーティー あり なし

3) 銭湯 あり なし



C 直近 6 ヶ月間の、セックスの相手について

C1. あなたは直近 6 ヶ月間、特定のパートナーのみでしたか？

- 1) はい      2) いいえ

→ C2-10 は回答する必要ありません。質問 D へ進んでください

C2. あなたが特定のパートナーと関係を始めたのはいつですか？ \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

C3. あなたは特定のパートナーにどこで出会いましたか？

- 1) 国内              2) 海外              3) 不明

C4. あなたは直近 6 ヶ月間、特定のパートナーとどのようなセックスをしましたか？

1. 肛門に挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

2. 肛門に挿入される

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

3. 肛門をなめる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

4. 肛門をなめられる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

5. 肛門に sex toy (ディルド、プラグ)を挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

6. 経口で sex toy (ディルド、プラグ)を使用する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

7. ペニスをなめる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

8. ペニスをなめられる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

9. 膣に挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

10. クンニする

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

11. 膣に sex toy(ディルド、プラグ)を挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

12. その他(上記以外の内容のセックス) (                      )

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

C5. あなたは直近 6 ヶ月間、特定のパートナーとの肛門又は膣性交時にコンドームを使用しましたか?

1) あなたのパートナー                      毎回使用                      ときどき使用                      使用しない

2) あなた    毎回使用                      ときどき使用                      使用しない

C6. あなたは直近 6 ヶ月間、特定のパートナーとフェラチオの時に以下の行為をしましたか?

1) あなたのパートナーがあなたにコンドームなしで射精    はい                      いいえ

2) あなたがあなたのパートナーにコンドームなしで射精    はい                      いいえ

C7. あなたの特定のパートナーは HIV と診断されていますか?

- 1) はい                      2) いいえ                      3) 不明

C8. 直近 6 ヶ月間、あなたの特定のパートナーは HIV 以外の性感染症として診断されましたか(例えば、梅毒、淋病、クラミジア、B 型肝炎、ヘルペス、赤痢アメーバ、性器マイコプラズマ、トリコモナス、尖圭コンジローマ)

- 1) はい(病気    )                      2) いいえ                      3) 不明

C9. 直近 6 ヶ月間で、あなたは、他のセックスの相手がいましたか？

- 1) はい            2) いいえ

C10. 直近 6 ヶ月間で、あなたの特定のパートナーは、他のセックスの相手がいましたか？

- 2) はい            2) いいえ            3) 不明

D 直近 6 ヶ月間の、その場限りの相手（セックスパートナー）について

D1. あなたは直近 6 ヶ月間、その場限りの相手とセックスしましたか？

- 1) はい            2) いいえ

→ D2-5 は回答する必要ありません。質問 E へ進んでください

D2. あなたはその場限りの相手にどこで出会いましたか？

- 1) 国内            2) 海外            3) 不明

D3. あなたは直近 6 ヶ月間、その場限りの相手とどのようなセックスをしましたか？

1. 肛門に挿入する

- 1) 毎回            2) ときどき            3) なし

2. 肛門に挿入される

- 1) 毎回            2) ときどき            3) なし

3. 肛門をなめる

- 1) 毎回            2) ときどき            3) なし

4. 肛門をなめられる

- 1) 毎回            2) ときどき            3) なし

5. 肛門に sex toy (ディルド、プラグ)を挿入する

- 1) 毎回            2) ときどき            3) なし

6. 経口で sex toy (ディルド、プラグ)を使用する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

7. ペニスをなめる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

8. ペニスをなめられる

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

9. 膣に挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

10. クンニする

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

11. 膣に sex toy(ディルド、プラグ)を挿入する

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

12. その他（上記以外の内容のセックス）（                      ）

- 1) 毎回      2) ときどき      3) なし

D4. あなたは直近 6 ヶ月間、その場限りの相手との肛門又は膣性交時にコンドームを使用しましたか？

1) その場限りの相手      毎回使用      ときどき使用      使用しない

2. あなた      毎回使用      ときどき使用      使用しない

D5. あなたは直近 6 ヶ月間、その場限りの相手とオーラルセックス時に以下の行為をしましたか？

1) その場限りの相手があなたにコンドームなしで射精      はい      いいえ

2) あなたがその場限りの相手にコンドームなしで射精      はい      いいえ









F3. 以下の文に同意しますか？

1. 無症状の梅毒でも感染性がある

- 1) そう思う      2) そう思わない      3) 知らない

2. 治療すれば、梅毒の原因菌を排除できる

- 1) そう思う      2) そう思わない      3) 知らない

3. 梅毒感染者は、無防備なセックスで HIV に感染する

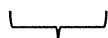
- 1) そう思う      2) そう思わない      3) 知らない

4. 梅毒には何度も感染する

- 1) そう思う      2) そう思わない      3) 知らない

F4-1. あなたは、過去 1 年間、HIV や梅毒などの性感染症に関する情報を読みましたか？

- 1) 読んだ      2) 読んでいない



F4-2. 何で読みましたか（どこから情報を得ましたか）？（○を付けて下さい。複数回答可）

- 1) パートナーから  
2) 友人から  
3) インターネット  
4) ポスターや冊子：                      ハッテン場                      保健所・検査所                      病院

アンケートは以上です。

ご回答・ご参加ありがとうございました。

## HIVと梅毒両疾患の母子感染排除の評価確認を行う為の基準及びプロセス 要旨

国際社会は、HIVと梅毒両疾病の母子感染（MTCT）<sup>1</sup>を排除する事を公衆衛生上の優先事項として取り組んでいる。HIVと梅毒両疾病の母子感染排除（EMTCT）の取り組みとして、母子の健康状態が改善されるための整合性のとれた取り組みに力を注いでいる。国際社会は世界および地域の目標を設定しており、また各国はHIVと梅毒両疾病の母子感染排除に向けたプログラムを拡大している。

「子どものHIV新規感染を2015年までに撲滅し、母親の命をつなぐためのグローバルプラン」が、国家主導の運動の基盤となっている。この計画では、2015年までに小児の新規HIV感染の排除へ向けて飛躍的に進歩するようにするために各国が行う一連の特別な政策およびプログラム対策に注目している。

さらに、2007年に、WHOは先天梅毒の世界的排除へ向けた取り組みを開始し、これは「先天梅毒の世界的排除：活動の根拠および計画」に概説されている。アメリカ地域、アジアおよび太平洋地域、アフリカ地域などの各WHO地域の取り組みは、総合的なプロセスの結果としてHIVと梅毒両疾病の母子感染の制御に近づいている。

HIVと梅毒両疾病の母子感染を排除する根拠は、両疾病の排除が広範囲の母子保健（MCH）の改善に役立ち、また「ミレニアム開発目標（MDG）」に直接寄与すること、特に小児の死亡率を低下させ、母子保健を改善することを目標とするMDG 4および5、さらにHIV、マラリア、その他の疾病の広がりを減少させることを目標とするMDG 6に寄与することである。

さらに、妊婦のHIVと梅毒の伝播を予防するために必要な制御介入は類似しているため、両疾病の母子感染を排除する総合的な取り組みの実現しやすくなる。実際に、この総合的な取り組みは母子保健サービスの効率および質を改善するために、また女性により包括的なプライマリケアサービスを提供するために必要である。しかし、HIVと梅毒両疾病の母子感染排除に対する特定の国の活動は、HIVと梅毒の疫学の違い、サービス提供モデルや医療サービスの適用範囲の違いによって大きく影響を受けるものと考えられる。

現在のところ、HIVと梅毒両疾病の母子感染排除について評価確認を行うための国際的に標準化された手順および判定基準はない。国際社会は2015年の世界健康目標へ向けた進捗状況の評価確認する準備を進めており、また2015年以降の計画のためにも、標準化された手順および判定基準が必要である。これらの手順および判定基準は、疫学およびプログラムの広範囲にわたる様々な状況を通じて適用される必要がある。HIVと梅毒両疾病の母子感染を排除するための整合性のとれた取り組みが望ましい。しかし、各国での母子感染排除活動の進捗状況により、HIVのみ、梅毒のみまたは両疾病の母子感染排除について評価確認を行うこともできる。

本文書では、各国におけるHIVと梅毒の母子感染排除に関する評価確認に関して、最低限の国際的な手順および判定基準を概説している。また、国際母子感染排除評価確認の目標および指標の概要を示し、評価確認委員会および事務局の作業について説明するとともに、評価状況の更新を含め、評価確認手順自体について説明している。

---

1：「先天梅毒」という用語は、妊婦の梅毒感染による有害事象を表わすために伝統的に用いられている。しかし、2012年の国際協議による専門家の一致した意見では、可能な限り、「梅毒の母子感染」という用語を「先天梅毒」に代えて用い、死産、新生児死亡、早産および低出生体重児とともに、出生時の奇形なども含め、すべての範囲の有害事象に対する認識を高めるべきであることが提案された。

本文書は、HIVと梅毒の母子感染排除に関する国、地域および国際評価確認委員会、国のAIDSおよび性感染症プログラムのマネージャー、母子保健プログラムのマネージャー、モニタリングおよび評価確認（M&E）の役人、専門機関の政策決定者およびスタッフ、HIVと梅毒の母子感染排除に対する取り組みの支援に携わっている国際パートナーなどによって用いられることを意図している。

母子感染排除効果の最低限の目標は以下のとおりである。

- HIVについては、新規感染数を100,000出生児あたり50件以下に、伝播率は母乳栄養群では5%未満、または非母乳栄養群では2%未満にすること
- 梅毒については、先天梅毒の発生数を100,000出生児あたり50件以下にすること

また、HIVと梅毒の母子感染排除を遂行するためには特定レベルのサービス提供が必要となり、このプロセスの目標は以下の4つである。

[1] 妊婦管理のカバー（少なくとも1回の来院）を95%以上とすること

[2] 妊婦のHIVと梅毒検査のカバーを95%以上とすること

[3] HIV陽性妊婦の抗レトロウイルス療法のカバーを90%以上とすること

[4] 梅毒血清抗体陽性妊婦の治療を95%以上とすること

上述の母子感染排除効果目標を1年間満たし、プロセスの目標を2年間満たし、そして少なくとも1つの実行力の最も低い地方で母子感染排除が達成されていることを各国が判断した場合、各国はHIVと梅毒の母子感染排除に関する評価確認を申し込むことができる。国の代表はデータを収集し、地域評価確認委員会による評価確認のための報告書を作成する。地域評価確認委員会は、報告されたデータの質を評価確認するために、国と協力して活動する地域評価確認チームを任命する。地域で評価確認を行った後、母子感染排除の評価確認の国際的な要請が国際評価確認委員会に報告される。地域および国際評価確認委員会の職務は、UNAIDS、UNFPAおよび国際連合児童基金と共同で、WHOの地域事務局および本部によって遂行される。その後、WHO本部は既に実施されている年1回の世界的な報告の体制を通じて、HIVと梅毒両疾病の母子感染排除の維持について年1回監視することになっている。

国および地域評価確認プロセスの確立を通して経験が得られていることから、これらの初期の最低限の国際的な標準を補足するために追加の助言や手法を提供する予定である。

